

どこへ行くにも便利。
中京・京阪神からアクセスしやすい

自動車

金 沢	約1時間30分（北陸自動車道 [130km]）
名古屋	約1時間30分（北陸自動車道 - 名神高速道路 [125km]）
京 都	約1時間30分（北陸自動車道 - 名神高速道路 [125km]）
大 阪	約2時間（北陸自動車道 - 名神高速道路 [160km]）

電 車

名古屋	約1時間40分（特急しらさぎ）
京 都	約50分（特急サンダーバード）
大 阪	約1時間20分（特急サンダーバード）

北陸新幹線（2024年金沢-敦賀開業予定）

東 京	約3時間10分
金 沢	約45分

発行 敦賀市企画政策部ふるさと創生課
編集 東雲デザイン
編集協力 敦賀高校生徒

敦賀市企画政策部ふるさと創生課
移住定住推進室内移住定住相談窓口
TEL 0770-22-8111



つるが移住サポートサイト
KURAS
TSURUGA

敦賀市に移住をお考えの方に！

福井県敦賀市に移住を検討している人に向けて、
敦賀市の制度や情報をわかりやすくまとめたサイトです。



敦賀市移住定住促進パンフレット

KURAS TSURUGA

ここから始める、
新しい暮らし。



kuras-tsuruga.jp

WELCOME CITY TSURUGA

かつて大陸への発着場として世界の人が行き交った港町。
ポーランド孤児やユダヤ難民もこの地に降り立ちました。
歴史的にも人を受け入れてきたやさしいこの街で
新しい暮らしを始めてみませんか。



金ヶ崎緑地

知

知る

KURAS
TSURUGA

港からはじまる歴史とロマンの街



敦賀市は、古くから天然の良港として知られ、大陸文化の玄関口として栄えた港町です。現在でも、港には外国のコンテナ船、高速フェリーが就航し、敦賀経由で人やものが運ばれてきます。また、原子力発電所などの発電施設が立地し、エネルギーの供給都市としての性格ももっています。



伝統的な産業としては、おぼろ昆布やかまぼこなど、海産物を利用した食品加工业が盛んで、おぼろ昆布のシェアはなんと全国の約85%を占めています。

歴史に刻まれる人道の港

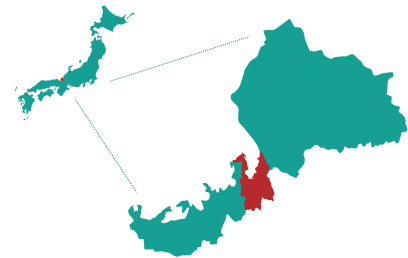


ロシア革命の動乱によりシベリアで家族を失ったポーランド孤児763人が、日本赤十字社の援助により1920年から1922年にかけて敦賀港に上陸しました。当時の敦賀市民は、菓子・玩具・絵葉書等を差し入れ、宿泊・休憩所などの施設の提供を行い、温かい手を差し伸べました。



ナチスドイツの迫害により祖国を追われたユダヤ人難民約6,000人は、杉原千蔵の「命のビザ」を手に握りしめ、1940年から41年にかけて敦賀港に上陸しました。当時の敦賀市民は、リンゴなどの果物を無償で提供したり、銭湯を無料で開放したりと温かいおもてなしをしました。

位置と地勢



福井県の中央に位置し、北に敦賀湾口を開いて日本海に面し、他の三方は山岳が連なり、敦賀湾と平野部を囲んでいます。若狭湾に大きく張り出た敦賀半島と54kmに及ぶ海岸線が、敦賀湾を日本海の風や波浪から防ぎ、天然の良港を形成しています。日本三大松原の一つに数えられる気比の松原は、敦賀湾の最奥部に位置し、海とのすばらしい景観を織り成しています。

人口統計

人口 64,425人

世帯数 29,074世帯

男性 31,783人

女性 32,642人

(2021年9月末時点) 敦賀市HPより抜粋



2024年、北陸新幹線 敦賀開業！

中京・京阪神に1時間ちょっとで行けるアクセスの良さが魅力の敦賀市。美しい自然の中で暮らしながら都会へ通勤・通学も可能です。また2024年、北陸新幹線敦賀開業で乗り換えなしで東京へ行けるようになるなど更にアクセスが良くなります。新幹線の駅は現在の駅とホームで連結するので、在来線で中京・関西方面へも簡単にアクセスできます。敦賀は北陸の玄関口として大きな役割を担います。

海山が近くレジャーも気軽

日本三大松原のひとつ、名勝「気比の松原」や日本海に浮かぶ無人島「水島」など、敦賀湾には多くの美しい海水浴場があります。また、三方は山に囲まれているため登山などのレジャーも気軽に行うことができます。

新鮮な日本海の海の幸

日本海有数の漁場でもある敦賀湾で獲れる魚介は種類豊富。冬の越前がにをはじめ敦賀ふぐに敦賀真鯛など、新鮮な海の幸が堪能できます。市内には新鮮な海鮮を味わえるお店が多くあり、季節ごとの旬な味を楽しむことができます。

交通の利便性が良いコンパクトシティ

金沢・京都・大阪・名古屋へは高速で1時間半～2時間で行けるアクセスの良さはもちろん、どこへ行くにも車で5分10分で着くコンパクトなまちが住みやすさの一つ。

敦賀市は住み良いまちランキング上位の常連！

	敦賀市（福井県）	東京
家の広さ	163.77㎡ 全国2位	92.52㎡ 全国47位
持ち家率	74.9% 全国3位	45.0% 全国46位

福井県のデータ（ふくい暮らしライフデザイン設計書 2021年4月）より抜粋

働く

KURAS
TSURUGA



働

産業基盤がしっかりしているから雇用が安定、様々な仕事を選べる

	敦賀市（福井県）	東京
有効求人倍率（就業地別）	1.83倍 全国1位	0.95倍 全国45位
雇用者に占める正規の職員・従業員の比率	61.7% 全国4位	60.1% 全国20位

通勤時間が短く、プライベートな時間が確保しやすい

	敦賀市（福井県）	東京
平均通勤（通学）時間	片道30分 ※全国平均片道40分	片道47分

女性が仕事と子育てを両立しやすい環境

	敦賀市（福井県）	東京
共働き世帯割合	60.0% 全国1位	49.1% 全国33位
22～44歳の育児をしている女性の有業率	80.6% 全国2位	61.4% 全国40位

福井県のデータ（ふくい暮らしライフデザイン設計書 2021年4月）より抜粋

福井県は「子どもの幸福度」全国1位！

敦賀市は、全国トップクラスの充実した子育て支援を実施、待機児童はゼロ！

	敦賀市（福井県）	東京
合計特殊出生率	1.75（敦賀市）※1 1.61（福井県）※1	1.22 全国33位
公立小中学校の学力 ※2	小学校全国3位（福井県）	5位 全国40位
不登校児童生徒率 ※2	1.16% 全国2位	1.70% 全国29位

※1：平成25年～平成29年人口動態保健所・市区町村別統計より ※2：令和3年度全国学力・学習状況調査【小学校】【中学校】調査実施概況より
福井県のデータ（ふくい暮らしライフデザイン設計書 2021年4月）より抜粋

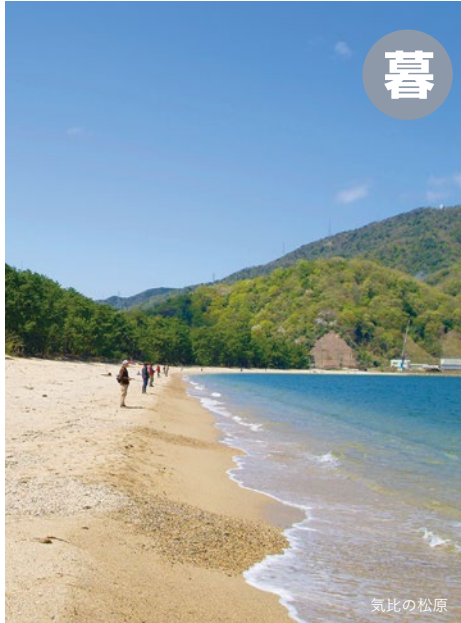
KOSODATE TSURUGA

敦賀の充実した子育て支援の情報を掲載したサイト、KOSODATE TSURUGAが2021年にオープンしました。支援制度を年齢別、目的別、対象別で検索できるため、自分に合った情報を簡単に見つけることができます。



暮らす

KURAS
TSURUGA



暮

気比の松原

育てる

KURAS
TSURUGA



育

移住者インタビュー interview



01 漁師の仕事しながら 土日限定の屋台をオープン

北海道で生まれ育った石川さんは、料理の道を志して食いだおれの街・大阪の調理師専門学校に進学。その後、京都でフランス料理店やピザ店など様々な店で働き、料理の腕を磨きました。その際に、お客さんとして出会ったのが敦賀市出身の奥さん・麻由子さん。麻由子さんの実家は敦賀で漁業をしていると聞いたとき、自分もやってみたいと思い、結婚を機に移住しました。家業を継ぐことにためらいはなかったそうです。

敦賀ふぐや敦賀真鯛の養殖を手伝いながら、自分に出来ることは何か考えていた中、博物館通りの空き店舗を活用するプロジェクト(敦賀Rハッカソン)に参加。プロジェクトに携わったことがきっかけで、漁師の仕事しながら自身の料理の経験を生かせる、屋台をオープンしました。敦賀ふぐ・敦賀真鯛などの魚はもちろん、地元で採れた野菜も入った天ぷら盛り合わせは売り切れることも。

敦賀に来て、人に頼りやすくなったという石川さん。まだローブも結べない自分でも、周りの人は出来ることに目を向けてくれ、出来ない部分は自然に助けてくれた。そういう助け合いの精神がある敦賀だから居心地が良く感じ、誰かの為に何かしたいという気持ちになったといいます。敦賀の美味しい魚を気軽に食べられると常連さんも増えてきた屋台。これからも続けていきたいと話してくれました。

石川恵さん(北海道出身) 漁師・料理人 introduce

敦賀市の西浦地区で敦賀ふぐや敦賀真鯛を養殖する傍ら、天気の良い土日限定の屋台「ふぐや五良左エ門」を博物館通りでオープンしています。新鮮な魚の天ぷらを揚げたてで味わえる屋台は売り切れることも。他にもた焼きなど、獲れた食材に合わせたメニューがあります。無人販売機は天気の悪い日でも、ご家庭で簡単に魚が食べられるよう、切り身やタタキなどの調理済みの魚を販売しています。開催日など詳しくはInstagramでご確認ください。



Instagram

02 敦賀だから叶った念願のマイホームでのびのび子育て

敦賀に本社がある株式会社ジャクエツは、100年以上教育のプロと子どものあそび環境を創造してきた会社。全国に66ヶ所の営業所があり、長沢さんは入社して6年、香川県で勤務後、敦賀に配属されました。長男の帆高くんが生まれてすぐのことだったそうです。その時、長女の花凜ちゃんは2歳。最初は土地勘もなく、会社に紹介してもらったマンションで暮らしていましたが、長女の小学校入学が近づくにつれ、住む場所を改めて考えるようになったといいます。

物心がつく前に敦賀に来た2人にとっては、もう地元。市内に公園が多いことや、海や山が近く遊びに行きやすいことなど、子育てのしやすさを実感していた為、家を建てることを決めました。長沢さんの実家がある大阪にも帰りやすいアクセスの良さ、奥さんの念願だった平家を建てるのに必要な広い土地も敦賀であれば叶うことも、決め手になったそうです。

親や兄弟と離れて暮らしていますが、兄弟家族が敦賀に海水浴をしに来たり、お正月は大阪に行ったりと、家族間の良い交流が増えたといいます。家が建ってからは、ご近所さんに教えてもらって家庭菜園を始めたり、庭でバーベキューをしたりと、おうち時間を家族で楽しんでいるそうです。これからもっとお家を充実させていきたいと話してくれました。

長沢秀平さん(大阪府出身) 会社員 introduce

ジャクエツは、あそび環境で未来をつくる会社として、幼児保育の教材教具の企画・製造から、幼児教育のノウハウを活かした魅力的な街づくりやコンサルティングまで、保育・教育・安全・建築分野の知識と経験をもつメンバーが、あそびを軸とした多様な提案を行っています。長沢さんは様々な教育・保育施設を担当してきた経験から、現在コンサルティング専門営業部で教育理念など施設の雰囲気が外部の方にも伝わりやすい見せ方を提案しています。



ジャクエツ



03 移住者だからこそ分かる 敦賀の文化財の魅力

中学生の頃から歴史に興味があった藤田さんは、京都の佛教大学で日本史を学び、博物館学芸員資格を取得。京田辺市で市史編さん専門員として働きながら、狭き門である学芸員採用試験に挑戦し、合格。2020年4月から敦賀市教育委員会文化振興課に所属し、学芸員として働いています。

敦賀は実は、^{げんばお}玄蕃尾城跡や金ヶ崎城跡などの城跡から、赤レンガ倉庫や小刀根トンネルなど多種多様な文化財に溢れた町。こういった文化財の維持管理を行いながら、魅力を伝えていくのが学芸員の仕事だそう。現在は、損傷が進んできた水戸烈士記念館の保存のための移築工事中で、解体が進む中で出てきた痕跡などをより詳しく調べています。

藤田さんは兵庫県の尼崎市出身。敦賀の方言と海の近いロケーションに故郷と似た雰囲気を感じ、違和感なく馴染めたといいます。また交通の要衝として古くから人が行き交った港町敦賀だからこそ、外から来た人やものを受け入れやすい雰囲気があり、人も穏やか。移住した当初は自転車で生活していましたが、コンパクトな町であることから不便はなかったそうです。スーパーに売っている魚の種類が多く、美味しいことも楽しみのひとつ。移住者だからこそ分かる、敦賀の文化財の魅力をこれからも守り伝えていきたいと話してくれました。

藤田裕介さん(兵庫県出身) 学芸員 introduce

今回、案内していただいた水戸烈士記念館は1865年に敦賀で降伏した水戸天狗党823名を収容した荷蔵16棟のうちの1棟。戦後、敦賀港修築工事で撤去が計画されていましたが、保存を希望する地域住民の運動を受け、記念館として松原神社境内に移築されました。館内には水戸天狗党にまつわる資料が展示されており、蔵の様子からもその歴史を感じることができます。2020年に敦賀市の指定文化財に指定されました。現在は、松島広場へ移築工事中で2022年度中に完了予定です。



敦賀の文化施設・文化財

04 港町で暮らして生まれた 時間と心の余裕

福井市の会社でランジェリーのデザイナーとして働いていた田嶋さんは、敦賀市で働くご主人との結婚を機に2020年に移住しました。今は敦賀市のデザイン事務所でアシスタントディレクター兼デザイナーとして働いています。

地域の魅力をデザインで伝えるため、Webサイトや印刷物の制作などを行なう仕事。敦賀市から高浜町までの嶺南からの依頼が多く、実際に訪れたり、色んな方に話を聞いたりするうちに、自分も知らなかった嶺南の魅力に気づき、好きになったそう。敦賀は、春は金ヶ崎宮の花換えまつり、夏はとうろう流しと大花火大会、秋は敦賀まつり、冬はミライエと、季節を感じられるイベントが暮らして楽しい魅力のひとつだと教えてくれました。

地元にはいた時は気晴らしに、車を30分くらい走らせ、よく海を眺めに行っていたという田嶋さん。今はすぐ近くに海があるので、自然を常を感じ穏やかな気持ちでいられるそう。美味しい魚が近くで食べられるので、敦賀に来て更に魚が好きになったといいます。町もコンパクトで通勤や買い物も短く済み、時間を有効に使えるところが心の余裕にも繋がっていると感じているのだそうです。京都や名古屋にもアクセスしやすくなったので、落ち着いたら遊びに行くのが楽しみだと話してくれました。

田嶋葵さん(鯖江市出身) デザイン事務所スタッフ introduce

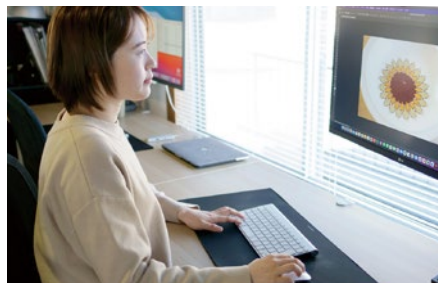
田嶋さんの働く東雲デザインは、取材で知り合った面白いヒトやモノゴトを、地域の大切な資源として観光ガイドや冊子、ウェブサイトの制作をしているデザイン事務所。企画・立案はもとより、取材・撮影・編集・コピーライティングからデザイン・制作までのほぼすべての作業を自らで行っています。また、別事業のウィンタージョブアプリックでオリジナルアイテムを制作するwagamama worksでは、オンラインショップのディレクションの担当もしています。



東雲デザイン



wagamama works



FAVORITE TSURUGA GUIDE

敦賀高校生による敦賀のおすすめスポット案内。学校周辺のグルメ案内やおすすめの観光スポットを高校生がレポート。

1 2go crepes

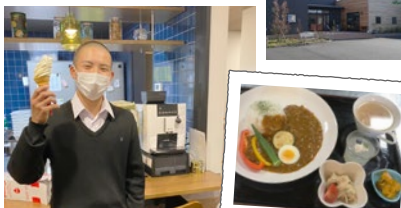


敦賀市松葉町3-2 0770-47-5741

10:00~19:00(無くなり次第終了) 不定休

2go crepesのクレープは他とは違い、食べやすい形で提供されています。敦賀高校の購買でも毎週水曜日に販売されていますが、前売り券は即完売するほど大人気。値段は320~450円と高校生も買いやすいです。メニューは6種類展開でフルーツ生クリームとチョコバナナ以外は日替わりで、旬のフルーツなどを使ったクレープがあります。お持ち帰り専門店に寒い日も暑い日も待たずに買えることと全て一つ一つ丁寧に手作りで作られているところが魅力です。

2 幸在宅センター mint (mintカフェ)

敦賀市平和町1番23号 0770-25-3100
4・7・11・2月の第3日曜日に営業

mintは普段は介護施設として利用されています。介護施設とは思えないおしゃれな外見や内装、そしてアイスクリームやコーヒールを一般の方に提供をすることで、どんな人でも気軽に立ち寄り介護について相談できる場所になっています。年に4回(4・7・11・2月の第3日曜日)はmintカフェとして地域の地産物や旬の食べ物を取り入れたランチを提供しています。毎年11月のmintカフェでは美方高校の生徒と協力した料理も提供されるそうです。

3 西洋食堂 木乃花

敦賀市新松島町1-26 0770-20-1187
11:45~14:00 17:45~21:00 定休日 月曜日

美味しい町の洋食屋さんです。本格的な洋食が身近に食べられるということで、市民から根強い人気を誇っています。中でもハンバーグは木乃花の看板メニューです。美味しいソースと、肉汁たっぷりのお肉は、1食でも十分満足感が得られます。さらに、ソースの種類が豊富なのも魅力の一つです。スタンダードな濃厚なデミグラスソースから、和風おろし、トマトとチーズ、アボガド、明太マヨネーズまで、さまざまな味を楽しめるので、何度も通いたくなるお店です。

4 穂んのり



敦賀市新松島町1-21 0770-25-8998

6:30~14:00 定休日 月曜日 <https://omusubiya-honnori.com>

地元のおにぎり屋さんです。お米はコシヒカリをベースにブレンドした、冷めても美味しい専用のおむすび米、具材の梅は、となり町の若狭町西田地区で採れた、天然塩とシンだけで漬け込んだ無添加・無着色のものを使うなど、具材にとってもこだわっています。また、ご当地グルメを取り入れたメニューも多く、なんとソースカツ丼やへしこの味まであるんです!さらに、穂んのりではお弁当やお惣菜も取り扱っています。地元の人に寄り添った、素敵なお店です!

5 カンパーニュ



敦賀市呉竹町1丁目24-18 0770-24-0806

9:30~19:00 定休日 木曜日

気さくな店主さんが営むパン屋さんです。手作り感あふれるパンはふわふわで絶品!菓子パンもお惣菜パンも人気ですが、私のお気に入りにはメロンパンです。外はサクサク、中はふわっと柔らかく、甘すぎない素朴な味で、何個でも食べられます!そして、人気の理由は、なんといっても安いこと!学校帰りに気軽に寄れるので、自転車通学の高校生には特に人気です。私もカンパーニュに寄るのが下校中の楽しみになっています。

6 おはよう

敦賀市中央町2丁目6-13 0770-25-0840
9:00~19:00 定休日 木曜日 <http://www.o84o.jp>

市内のお肉屋さんです。特選黒毛和牛などの本格的なお肉などを取り扱っています。おはようのお肉は本当にいつでも美味しいので、BBQや焼肉などをするときには是非このお店で買ってほしいです!また、おはようはお惣菜も人気です。ミンチカツ、からあげ、ソースカツなどさまざまな種類がありますが、私の一押しはコロッケです!お肉が入ったジュシーなコロッケは、ここでしか食べられません!値段もお手頃なので、家族人気も高く、一度に10個以上買う人も!



illustrated by 加茂沙也果

ぜひ
行ってみてください!

TSURUGA NET MALL

敦賀市内の飲食店を中心に、店舗やオンラインショップの情報をカテゴリ別、エリア別に紹介しています。



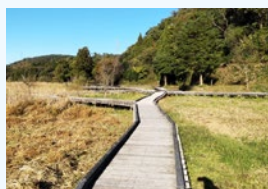
A 氣比神宮 敦賀市曙町11-68

氣比神宮は日本三大木造鳥居をもち、宮内には5つの神社があり、綺麗な池には鯉や、亀もいます。敦賀祭りでは多くの出店が並び、とても賑わいます。地域との関わりも強く、地元では「けいさん」と呼ばれ、僕の母校である北小学校の校庭には土公さんと呼ばれ、氣比大神降臨の地とされる場所があります。敦賀市の歴史や、生活の中心になる神社です。

私達も
よく行きます!

C 氣比の松原 敦賀市松島町

氣比の松原は日本三大松原の1つであり、国の名勝としても認定されています。氣比の松原は四季によって風景や感じる気分も変わります。氣比の松原には、林間を通り抜けながら歩けるウォーキングコースも整備されているため氣比の松原では様々な運動をすることができます。毎年8月16日に行われる大花火大会は、氣比の松原が戦争の地として利用されていたこともあるため戦没者を弔って灯籠流しも開催されます。地元の方からも県外の方々にも愛され、たくさんの人を幸せにできる場所です。



D 中池見湿地 敦賀市豊曲79号奥堀切

ラムサール条約に登録された敦賀が世界に誇る宝です。たくさんの生き物が住んでいて、田んぼにはタニシやメダカ、水路の小道を歩くとバツやカエルが飛び出します。中池見には建物があり、その中で色々な自然の展示物を見ることができます。中池見湿地では自然をゆっくり感じ、穏やかな気持ちになります。季節ごとに変化していく中池見ですが、どの季節でも美しさや、豊かな自然をゆっくり楽しむことができます。

AREA MAP



illustrated by 加茂沙也果

PROJECT

私たち敦賀高校生は、現在『敦s』という探究活動に取り組んでいます。敦sは、生徒が自分自身で行動し学びを深める総合的な学習の時間です。医療、食、LGBTQなど、さまざまな分野で活動しています。その中で、私たちは地域経済に焦点を当てて『敦賀をもっと活気付けろ!』という目標のもと活動しています。その過程で、敦賀を活性化するためには人口を増やす必要があると考え、今回敦賀市移住者向けパンフレットの作成にかかわらせて頂きました。



自分の足で取材に行くことはとても楽しく、貴重な体験になりました。実際にお店の方にお話を伺い、そのお店のこだわりや店主の思いを直接聞くことで、敦賀の魅力は私自身も再確認することができました。また、私が取材に行ったときには、どのお店の方もとても親切に接してくださり、料理が美味しいだけでなく、お店の人と気さくに話すことができるのも、敦賀のお店が市民から愛される理由だと感じました。どのお店にも違った魅力があるので、ぜひ、敦賀に移住した際にはたくさんのお店に寄ってみてほしいです。

敦賀高校
文理進学科2年生
加茂沙也果敦賀高校
文理進学科2年生
奥村凌生

僕は中池見湿地、金崎宮、氣比神宮を取材させていただきました。中池見湿地は小学生以来行ったことがなかったですが、久しぶりに訪れてみると、想像以上に自然豊かで、ぜひこの場所は紹介して、色々な人に訪れてほしいと思いました。金崎宮、氣比神宮は近所にあるのでとても身近で、愛着のある場所です。歴史面でも、自然面でも楽しめると感じます。取材を通して敦賀の自然はいいなと改めて感じました。山、海の両方を持つ敦賀の良さである自然をぜひ楽しんでほしいです。

今回人生で初めて取材交渉も全て自分達のみで行うという経験してみて感じたことは、敦賀の人はみんなとても暖かく優しいなと感じました。緊張でグダグダになっても笑顔で優しくフォローしてくださり、敦賀の地形や街だけでなく人間味も誇れる場所なんだと取材を通して考えました。自分は海も川も山も揃っている自然豊かなこの街に生まれて幸せだと感じます。だから自分もこの街の自然や人間味をもっとアピールしていきたいです。

敦賀高校
文理進学科2年生
岡本拓真